

令和元年度

教育行政事務の管理執行状況
点検・評価報告書

令和2年12月

新十津川町教育委員会事務局

目 次

■ はじめに	1
1 趣旨	1
2 点検評価の対象	1
3 点検評価の方法	1
4 点検評価結果の構成	1
■ 教育委員会の活動状況	2
1 教育委員会の開催状況	2
2 教育委員会委員の活動状況（抜粋）	2
■ 点検評価の結果	4
【学校教育】	
1 学校教育環境の充実	4
2 学校給食の充実	5
【社会教育】	
1 社会教育活動の推進	6
2 青少年健全育成の充実	6
3 読書活動の促進	7
4 文化活動の促進	8
5 スポーツ活動の促進	9
■ 別添資料 1	
定例会・臨時会議案及び報告	

はじめに

1 趣旨

町教育委員会では、新十津川町教育目標を基本に「生きる力」を育むため、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成を掲げ、家庭、地域及び学校がそれぞれの持てる力を発揮し、相互の連携を図りつつ将来を見据えた教育の推進に取り組んでおります。

こうした取組みを進めるに当たっては、各施策・事業が着実かつ効果的に実施されていることを点検・評価することが大切であり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条に基づき、教育行政事務の管理執行状況について自己点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに公表するものです。

※ 参考 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 点検評価の対象

点検評価の対象は、「新十津川町教育目標」を総合的指針とし、その重点的取組みを政策の目標として掲げ実施した令和元年度の施策とします。

3 点検評価の方法

点検評価に当たっては、新十津川町行政評価システムに基づき、政策及び施策における成果指標に対し、その進捗状況を明らかにするとともに課題等を分析し、今後の方向性を示します。

4 点検評価結果の構成

政策目標に基づく施策ごとに評価を行います。

- (1) 施策の目標
施策ごとの目標を掲げています。
- (2) 施策の指標
施策の成果を表す指標を示しています。
- (3) 指標の測定方法
指標を測定する方法を示しています。
- (4) 目標値及び達成値
目標数値に対する達成数値を記載しています。

(5) 評価

令和元年度の現状を分析し、問題と課題を抽出するなど、施策ごとに評価を行っています。

(6) 施策展開の方向性

評価を踏まえ、今後の取組みを進める上で課題や対応の方向性を示しています。

(7) 次年度への重点的取組

次年度の重点的取組を示します。

教育委員会の活動状況

1 教育委員会の開催状況

会 議	年 月 日	報告件数	議案件数	協議件数
第4回定例会	平成31年4月22日	6	4	
第5回定例会	令和元年5月16日	7	2	
第6回定例会	令和元年6月18日	7	4	
第7回定例会	令和元年7月11日	5		
第8回定例会	令和元年8月26日	5	3	
第9回定例会	令和元年9月20日	2		
第10回定例会	令和元年10月23日	2		
第11回定例会	令和元年11月28日	3	3	
第12回定例会	令和元年12月17日	1		
第1回定例会	令和2年1月20日	3		
第2回定例会	平成2年2月10日	4		1
第1回臨時会	平成2年3月5日	1	1	
第3回定例会	平成2年3月27日	6	9	
		52	26	1

※ 定例会、臨時会の議案及び報告の内容を巻末に掲載（別添資料1）

2 教育委員会委員の活動状況（抜粋）

月	日	活 動 内 容	会 場
4	2	転入教職員辞令交付式	町内
	5	新十津川小学校入学式	新十津川小学校
		新十津川中学校入学式	新十津川中学校
	8	新十津川農業高等学校入学式	新十津川農高
	20	新十津川小学校参観日	新十津川小学校
	21	新十津川中学校地域公開参観日	新十津川中学校
5	8	新十津川小学校地域参観日	新十津川小学校
6	1	新十津川小学校運動会	新十津川小学校
	7	新十津川中学校体育大会	新十津川中学校
	9	青少年健全育成のつどい	町内

月	日	活 動 内 容	会 場
6	20	戦没者並びに物故功労者、消防殉職者追悼式 開町129年記念式典	町内 町内
7	5 11 17 20	中空知管内教育委員研修会 北海道市町村教育委員研修会 中学生芸術鑑賞事業（「学校寄席」） 新十津川農業高等学校学校祭	芦別市 札幌市 ゆめりあ 新十津川農高
8	5 6 7 8 26 30	学習サポート事業やまびこ 学習サポート事業やまびこ 学習サポート事業やまびこ 学習サポート事業やまびこ 教育委員学校訪問 小学生芸術鑑賞事業（「冒険西遊記」）	町内 町内 町内 町内 小学校・中学校 ゆめりあ
9	6	新十津川中学校学校祭（～7日）	新十津川中学校
10	14 19 26 27	新中吹奏楽部第36回定期演奏会 新十津川町社会福祉大会・福祉のつどい 町民音楽祭 新十津川小学校学芸会	ゆめりあ ゆめりあ ゆめりあ 新十津川小学校
11	1 3 12	町民文化祭（展示部門）（～4日） 町民文化祭（芸能部門） しんとつかわ通学合宿（～16日）	改善センター ゆめりあ 町内
12	3 10 26 27	新十津川小学校5年生収穫祭 新十津川町「仲間づくり子ども会議」 学習サポート事業やまびこ 学習サポート事業やまびこ	新十津川小学校 改善センター 町内 町内
1	8 12	学習サポート事業やまびこ 令和2年新十津川町成人式	町内 ゆめりあ
3	27	退職・転出等教職員の感謝と激励の会	改善センター

点検評価の結果

【学校教育】

政策の目標

児童生徒一人ひとりの実態に応じた学習指導により「確かな学力」
「豊かな心」「健やかな体」を目指し、生きる力を育む

1 施策名 「学校教育環境の充実」

(1) 施策の目標

家庭、地域及び学校が連携を図りながら教育環境の充実に努め、「確かな学力」
「豊かな心」「健やかな体」など、子ども達の「生きる力」を育む。

(2) 施策の指標

標準学力検査（N R T）結果が前年度の点数を上回る科目の割合（パーセント）

(3) 指標の測定方法

標準学力検査の結果

(4) 目標値及び達成値

令和元年度目標値 90.0パーセント

令和元年度達成値 71.4パーセント

(5) 評価

ア 現状と分析

小学3年生から中学3年生の7学年中、国語が5学年、算数・数学で2・3学年が前年度を上回っている。町民アンケートの重要度、満足度ともに高く、町民の関心度は高い。

イ 問題・課題点

基礎基本的な学習内容の定着化を進めるため、家庭における学習習慣の定着化やテレビやゲームの時間短縮、十分な睡眠時間の確保など生活習慣の改善とともに、道徳や英語（小学校）などの新学習指導要領への対応やICT環境の推進が必要である。

(6) 施策展開の方向性

ア 基礎的な知識や技能に加え、学ぶ意欲や思考力、判断力、表現力など幅広い学力を育てるため、学習支援サポート、学力向上推進講師の活用や長期休業中のやまびこを継続し、きめ細かな学習指導を行う。

イ ICT環境の早期整備

ウ コミュニティ・スクール体制の確立と学校支援地域本部との連携

エ 子ども一人ひとりの教育ニーズを把握した適切な指導と必要な支援

(7) 次年度への重点的取組

ア 学習指導・サポート体制の継続

- イ ICTを活用したGIGAスクール構想の加速
- ウ コミュニティ・スクールの推進及びPR
- エ スマート農業学習、ロケット実験体験など郷土愛、キャリア教育の推進
- オ 魅力ある農業高校づくりの支援
- カ 長寿命化計画等に基づく学校施設の環境整備

2 施策名 「学校給食の充実」

(1) 施策の目標

新鮮で安全・安心な町の農産物により学校給食の充実を図るとともに、学校給食を生きた教材として活用し、正しい食習慣の指導など、「食育」の推進に努める。

(2) 施策の指標

学校給食における生鮮野菜の町内産使用割合（パーセント）

(3) 指標の測定方法

全体における町内産使用重量

(4) 目標値及び達成値

令和元年度目標値 44.0パーセント

令和元年度達成値 44.2パーセント

(5) 評価

ア 現状と分析

新鮮で安全安心な生鮮野菜を食材として使用し、地産地消を積極的に推進するため、町内や雨竜町産農産物などを取り入れた学校給食の提供に努めている。

また、栄養バランス、個々に必要な摂取エネルギーを学ぶことのできるバイキング給食や郷土の食文化を活かした美味しい給食、満足の得られる給食の提供のほか、食への理解を一層深めることができるよう、各学年に応じた食育学習を行っている。

イ 問題・課題点

地元の生産者団体や農業高校等と連携し、町内産使用重量の目標値は達成しているが、本町の作物や年度ごとの生育状況、また収穫時期と給食提供時期の違いなどにより、メニュー構成や使用割合の増加について工夫が必要である。

(6) 施策展開の方向性

ア 引き続き地元で栽培された生鮮野菜や、地元の加工品を中心に使用した学校給食を提供し、地産地消を図る。

イ 学校給食アンケートの結果から、給食の時間は学校における楽しみな時間の一つとなっている。温かく美味しいバリエーションに富んだ学校給食を提供するとともに、食育の推進を図る。

(7) 次年度への重点的取組

郷土の食文化を取り入れた学校給食を推進し、学校給食の充実を図るとともに、地場産野菜50パーセントの使用に向けて取り組む。

【社会教育】

政策の目標

それぞれの年代に応じた学習機会を提供し、住民一人ひとりが生涯にわたって自ら学び、自己実現を図ることができる環境づくりに努める。

1 施策名 「社会教育活動の推進」

(1) 施策の目標

住民一人ひとりが生涯にわたって自主的に学ぶことができるよう、年齢や学習ニーズに合った学習機会の提供に努める。

(2) 施策の指標

体験学習事業（社会教育関連）の参加率（パーセント）

(3) 指標の測定方法

参加者/募集定員（パーセント）

(4) 目標値及び達成値

令和元年度目標値 71.0パーセント

令和元年度達成値 92.0パーセント

(5) 評価

ア 現状と分析

町民アンケートでは、重要度は平均値であり満足度は高い結果となっている。子供を対象とした体験講座は高い参加率を保っている。

イ 問題・課題点

生涯にわたって自主的に学ぶ機会の推進と、団体会員の高齢化により活動が低迷傾向にあり各種団体の支援が必要となっている。

(6) 施策展開の方向性

ア 各団体や各委員と社会教育グループとの連携により、生涯学習のきっかけづくりとしての体験事業の開催や情報提供を進める。

イ 女連協等各団体の指導や支援を行う。

ウ 民法改正により成年年齢が引き下げられることに伴い、本町の令和4年度からの成人式対象年齢についての方向性を決定する。

(7) 次年度への重点取組

ア 女連協等社会教育団体の活性化を支援する。

イ 高齢者生きがい活動を推進する。

ウ 開町130年記念事業の代替事業を実施する。

2 施策名 「青少年健全育成の充実」

(1) 施策の目標

学校、家庭、地域住民等が互いに連携・協力し合い、地域における子どもの見守り体制を整えるなど、青少年の健全育成に努める。

(2) 施策の指標

青少年の健全育成に対する満足度

(3) 指標の測定方法

住民アンケートにおける、高い、やや高い、普通の回答の割合（パーセント）

(4) 目標値及び達成値

令和元年度目標値 78.0パーセント

令和元年度達成値 68.0パーセント

(5) 評価

ア 現状と分析

町民アンケートでは、重要度はやや低い状況であり満足度はほぼ平均値である。子ども会育成者連絡協議会や青少年健全育成町民会議、少年団活動を中心とした取り組みを実施している。

イ 問題・課題点

子ども会新規会員の勧誘や会員の確保のための工夫はしているが、役員の担い手不足や少年団活動の活発化など状況として厳しくなっている。青少年の健全育成活動の活性化が図られるよう支援が必要である。

(6) 施策展開の方向性

ア 青少年の健全育成活動や子どもの見守り活動など、学校、地域、行政が一体的に連携を図れるよう青少年健全育成町民会議の活動を中心とした各種の取り組みの支援を進める。

イ 子ども会の運営状況の把握、活動の支援を行い、子どもを持つ親の興味や理解を高め会員増に努める。

ウ 文化やスポーツを通じて青少年の健全育成を図るため、活動団体への支援を継続して進める。

(7) 次年度への重点取組

ア とつぷ子どもゆめクラブや子ども会など、関係団体との連携による子ども会組織の活性化に努める。

イ 魅力ある子ども会活動を支援する。

3 施策名 「読書活動の促進」

(1) 施策の目標

子どもの活字離れ、読書離れ、住民の図書館利用の減少が見られることから、本に親しむ環境の整備を進め、住民の読書習慣の定着に努める。

(2) 施策の指標

住民の利用率（冊）

(3) 指標の測定方法

町内貸出冊数/人口

(4) 目標値及び達成値

令和元年度目標値 6.5冊

令和元年度達成値 4.6冊

(5) 評価

ア 現状と分析

町民アンケートでは重要度はやや低く、満足度は高い結果となっている。多く

の町民に利用してもらうため、読書に親しむための機会の提供、啓発事業を実施している。町民の利用者数及び貸出冊数は減少し町民1人当たりの貸出冊数は、目標を下回った。各家庭のインターネットの普及とともに、個々のスマートフォンの普及が加速し図書館離れの一因となっていると考えられる。

イ 問題・課題点

図書館利用が楽しめる仕組みづくりや、幼児期における読書活動機会の充実が必要である。読み聞かせボランティアが不足している。

(6) 施策展開の方向性

ア 利用者全体が楽しく快適に利用できる図書館運営に取り組む。

イ 絵本ふれあい事業を中心とし、幼児期の読書活動の充実を図る。

ウ 施設設備の良好な管理を継続する。

エ 子どもから高齢者まで幅広くPRするため、町広報紙や図書館だよりを活用する。

オ 読書通帳の有効性をPRし、図書館利用者の増加を図る。

(7) 次年度への重点取組

ア 第3期子どもの読書活動推進計画に基づき、図書館の利用促進と読書環境の充実を図る。

イ 利用者ニーズに対応した地域への配本を推進する。

4 施策名 「文化活動の促進」

(1) 施策の目標

住民が主体的に取り組む芸術・文化活動を支援するとともに、住民に感動を与える芸術・文化の鑑賞機会を充実し、豊かな心を育む。

(2) 施策の指標

文化事業に対する満足度（パーセント）

(3) 指標の測定方法

町民アンケートにおける、高い、やや高い、普通の回答の割合（パーセント）

(4) 目標値及び達成値

令和元年度目標値 78.0パーセント

令和元年度達成値 68.0パーセント

(5) 評価

ア 現状と分析

町民アンケートでは、重要度及び満足度は低い状況にある。鑑賞事業の来場者が固定化の傾向にある。

イ 問題・課題点

各文化団体活動が新規会員の入会不足により低迷傾向にある。文化祭、音楽祭への参加者、鑑賞者の新規掘り起こしや幅広い住民が鑑賞事業に来場できるように、開催内容を工夫していく必要がある。

(6) 施策展開の方向性

ア 優れた舞台芸能の鑑賞機会を提供し、文化活動の支援を継続する。

イ 社会教育主事が文化団体等の社会教育活動に対する助言や指導を行う。

(7) 次年度への重点取組

他の芸術施設との連携などについて、かぜのびと協議を進め、施設の魅力向上に努める。

5 施策名 「スポーツ活動の促進」

(1) 施策の目標

年齢や体力に応じた様々なスポーツの機会の提供と施設の充実を進めるとともに、各種事業の開催やスポーツ団体の育成に取り組み、生涯スポーツの振興に努める。

(2) 施策の指標

スポーツ大会、体験等の参加率（パーセント）

(3) 指標の測定方法

参加者/募集定員

(4) 目標値及び達成値

令和元年度目標値 75.0パーセント

令和元年度達成値 85.0パーセント

(5) 評価

ア 現状と分析

町民アンケートでは、満足度はほぼ平均値にあるが、重要度は平均値より低い状況にある。

少子高齢化の影響もあり、スポーツ協会加盟の既存スポーツ団体の活動は低迷傾向にあるが、スポーツクラブの活動は、前年度の実績を踏まえ、メニューの見直しなどを行い参加率が高くなっている。

イ 問題・課題点

一・一運動（全町民が一日一回の運動をすること。）の普及促進のためには、スポーツ協会と連携し個々のニーズに合った運動やスポーツの提供が必要である。積極的にスポーツに取り組んでいる人と取り組んでいない人の2極化が進んでいる。

(6) 施策展開の方向性

ア 誰もが年齢や体力に応じて手軽にスポーツ活動に取り組むことができる機会を効果的に提供する。

イ スポーツ協会等と連携し、一・一運動を推進する。

ウ 生涯スポーツの運営体制基盤の強化を図るため、推進マネジャーの確保や指導者の資質向上を図る。

エ 体育施設のほとんどが、整備後20年以上を経過していることから、適正管理に努めるとともに、著しく老朽化した施設は、計画的な整備に努める。

(7) 次年度への重点的取組

ア ピンネスタジアムの老朽化対策を見据えつつ、飛球安全対策を進める。

イ 町民ニーズに応じたスポーツ活動を推進し、一・一運動の普及促進を図る。

ウ スポーツ少年団指導者の確保対策を進める。

エ 各種教室の開催によるスポーツ体験学習を推進する。

定例会・臨時会議案及び報告

第4回定例会（4月22日）

（1）報告事項

- ・平成31年度町内小中学校在籍児童生徒数（平成31年4月分）について
- ・平成30年度新十津川町児童生徒就学援助費受給者の認定について
- ・平成31年度新十津川町新規奨学生の選定について
- ・平成31年度新十津川町立学校主任等の命免について
- ・新十津川町立学校メール連絡網実施基準（案）について
- ・臨時代理の報告について（元号を改める政令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定に同意すること）

（2）議案審議

- ・新十津川町社会教育委員の委嘱について
- ・元号を改める政令の施行に伴う関係規則の整理に関する規則の制定について
- ・新十津川町立学校職員研修費用負担金交付規程の一部改正について
- ・新十津川町長賞授与要綱の一部改正について

第5回定例会（5月16日）

（1）報告事項

- ・令和元年度町内小中学校在籍児童生徒数（令和元年5月分）について
- ・平成30年度中学校英語検定助成等について
- ・平成30年度高等学校等遠距離通学費助成金の申請及び助成状況について
- ・平成30年度新十津川町社会教育関係施設利用状況について
- ・平成31年度新十津川町新規奨学生の選定について
- ・小中学校児童生徒の不登校の状況について
- ・新十津川町学校運営協議会の運営に関する要綱（案）について

（2）議案審議

- ・新十津川町特別支援教育連携協議会委員の任命について
- ・新十津川町学校運営協議会委員の委嘱について

第6回定例会（6月18日）

（1）報告事項

- ・令和元年度町内小中学校在籍児童生徒数（令和元年6月分）について
- ・小中学校校務用パソコン購入契約の締結について
- ・放課後学習の状況について
- ・奨学金の収納状況について
- ・令和元年度新十津川町児童生徒就学援助費受給者の認定について
- ・令和元年度児童生徒就学援助費に係る援助費目及び支給額について
- ・学校給食に関するアンケートの結果について

（2）議案審議

- ・新十津川町議会定例会提出議案（新十津川町英語指導助手の設置に関する条例の一部改正について）に同意することについて

- ・新十津川町議会定例会提出議案（新十津川町民体育館の設置及び管理に関する条例の一部改正について）に同意することについて
- ・新十津川町特別支援教育連携協議会委員の任命について
- ・新十津川町・雨竜町子どものいじめ対策委員会委員の委嘱について

第7回定例会（7月11日）

（1）報告事項

- ・令和元年度町内小中学校在籍児童生徒数（令和元年7月分）について
- ・令和元年度新十津川町児童生徒就学援助費受給者の認定について
- ・いじめの状況等に関する調査結果について
- ・令和元年度新十津川町幼稚園就園奨励費補助金の補助限度額等について
- ・令和元年度新十津川町一般会計補正予算（第2号）教育予算について

第8回定例会（8月26日）

（1）報告事項

- ・令和元年度町内小中学校在籍児童生徒数（令和元年8月分）について
- ・令和元年度語学指導等を行う外国青年招致事業による外国語指導助手の再任用について
- ・令和元年度語学指導等を行う外国青年招致事業による外国語指導助手の新規招致者について
- ・令和元年度新十津川町一般会計補正予算（第4号）教育予算について
- ・平成31年度全国学力・学習状況調査結果について

（2）議案審議

- ・令和2年度に使用する新十津川町立学校用教科用図書の採択について
- ・新十津川町議会定例会提出議案（新十津川町児童生徒就学援助条例の一部改正について）に同意することについて
- ・新十津川町議会定例会提出議案（公の施設の使用料等の改定に伴う関係条例の整備について）に同意することについて

第9回定例会（9月20日）

（1）報告事項

- ・令和元年度町内小中学校在籍児童生徒数（令和元年9月分）について
- ・令和元年度新十津川町児童生徒就学援助費受給者の認定について

第10回定例会（10月23日）

（1）報告事項

- ・令和元年度町内小中学校在籍児童生徒数（令和元年10月分）について
- ・令和元年度新十津川町社会教育関係施設利用状況について

第11回定例会（11月28日）

(1) 報告事項

- ・令和元年度町内小中学校在籍児童生徒数（令和元年11月分）について
- ・教育行政事務の管理執行状況点検・評価報告について
- ・新十津川町立学校における働き方改革推進計画の一部改定について

(2) 議案審議

- ・新十津川町議会定例会提出議案（新十津川町高等学校等遠距離通学費助成に関する条例の一部改正について）に同意することについて
- ・新十津川町高等学校等遠距離通学費助成に関する条例施行規則の一部改正について
- ・新十津川町青年会館に係る指定管理者の選定について

第12回定例会（12月17日）

(1) 報告事項

- ・令和元年度町内小中学校在籍児童生徒数（令和元年12月分）について

第1回定例会（1月20日）

(1) 報告事項

- ・令和元年度町内小中学校在籍児童生徒数（令和2年1月分）について
- ・いじめの状況等に関する調査結果について
- ・新十津川町立学校職員の自家用車の公用使用に関する要綱の一部改正について

第2回定例会（2月10日）

(1) 報告事項

- ・令和元年度町内小中学校在籍児童生徒数（令和2年2月分）について
- ・体罰に係る実態把握に関する調査結果について
- ・令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について
- ・令和元年度新十津川町児童生徒就学援助費（新入学準備費）受給者の認定について

(2) 協議事項

- ・新十津川町子どもの読書活動推進計画（第3期）の策定について

第1回臨時会（3月5日）

(1) 報告事項

- ・令和2年度教職員人事異動内示について

(2) 議案審議

- ・新十津川町議会定例会提出議案（新十津川町英語指導助手の設置に関する条例の廃止について）に同意することについて

第3回定例会（3月27日）

(1) 報告事項

- ・令和元年度町内小中学校在籍児童生徒数（令和2年3月分）について
- ・令和元年度新十津川町児童生徒就学援助費（新入学準備費）受給者の認定について

- ・令和元年度新十津川町児童生徒就学援助費受給者の認定取消しについて
- ・修学旅行の引率業務等に従事する町立学校の勤務時間の割振り等に関する要領の一部改正について
- ・令和元年度新十津川町一般会計補正予算（第8号）教育予算について
- ・令和2年度新十津川町一般会計予算（教育費）について

（2）議案審議

- ・新十津川町英語指導助手の任用及び勤務条件に関する規則の制定について
- ・新十津川町外国青年就業要綱の制定について
- ・新十津川町立学校管理規則の一部改正について
- ・新十津川町学校運営協議会の設置等に関する規則の一部改正について
- ・新十津川町立学校管理規則及び新十津川町学校運営協議会の設置等に関する規則の一部改正について
- ・新十津川町立小中学校の特別支援学級の廃止及び設置について
- ・新十津川町立学校における働き方改革推進計画の一部改正について
- ・新十津川町社会教育委員の委嘱について
- ・新十津川町子どもの読書活動推進計画（第3期）について